



「実践コース」の活動内容は参加者同士のディスカッション。和やかな雰囲気の中、意見を交わしました



各事例にコメントする「SDGsとうほく」の紅邑晶子さん

仙台市の荒町商店街振興組合、荒町児童館、荒町市民センターなどが中心となり、荒町小学校区内の企業や店舗、学

仙台荒町子どもプロジェクト

第3ターム・前期の第1回となった「みやぎSDGs塾・実践コース」では、参加者が携わる具体的な事例について紹介し合い、理解を深めました。

各分野の取り組みから学ぶ

11月29日、河北新報社で「みやぎSDGs塾」の第3タームが始まりました。集まった参加者は、それぞれの企業・団体の事例や現状について情報交換しました。

みやぎSDGs Farm

第21号

2023年12月28日(木)

発行：河北新報社営業局 特別協力：SDGsとうほく

第3ターム始動！



「ぶんぼうぐバンク」の活動で集まった文房具

ぶんぼうぐバンク

リコージャパン宮城支社では、事業と職場環境の両面でSDGsを重視した取り組みを続けています。同社の国分千春さんから、家庭などで使われていない文房具を集めて困っている子どもたちに届ける試み「ぶんぼうぐ

負担で活動を実施する「地域課題について意見を交わす機会にもなっている」と説明しました。参加者からは「互いの顔が見える関係の中で楽しく防犯意識を高められる」と、感心する声が上がりました。



仙台荒町子どもプロジェクトの連携図

校、各種団体、個人が連携して地域の子どもの安全を確保することを目指す活動です。今回の「SDGs塾」では、プロジェクトの実行委員長を務める荒町商店街の庄子康一さんが取り組みについて紹介。他の参加者からの質問にも答え、「商店街によるハロウィンイベントの開催、市民センターによる防犯教室の実施など、各団体が各々の

参加者の声 SDGs塾に参加し意識・行動が変化



山大 本郷友恵さん

「みやぎSDGs塾」への参加をきっかけに、先進的な取り組みをしている企業のオフィス見学、SDGs関連のセミナーへの参加など、私自身の意識・行動も変化しました。今後は、自社の社員一人一人の意識改革を目指すような職場環境づくりについて考えていきたいです。

みやぎSDGs塾って？

国連が提唱する「SDGs(持続可能な開発目標)」を軸に企業や個人が連携し、豊かな地域づくりを目指す取り組み「みやぎSDGsファーム」の基幹プログラム。SDGs活動を推進する人材「みやぎSDGsアンバサダー」を養成する「標準コース」と、具体的な事例の発展に向けて議論する「実践コース」の2講座が開講され、2021年から河北新報社が運営しています。



令和6年 1月12日(金) 14:00~ 会場 TKPガーデンシティ仙台 (宮城県仙台市青葉区中央1-3-1 AER30階) Zoomでのオンライン参加も可 ※会場参加は先着順で定員80名

お申し込みは QRまたは URLから

https://forms.gle/oh6WZjtiDEAVzF4H6

「サーキュラーエコノミー」を考えるセミナー (2024年1月12日開催)



宮城県循環型社会推進課の工藤初芽さんは、製品の設計段階から資源を循環利用する仕組みを作ることで廃棄物が出ない社会を目指す「サーキュラーエコノミー」の考え方を紹介しました。工藤さんは参加者に「製造業のみならず多くの人に関心をもってほしい」と訴えました。



「SDGs塾」の参加者とのつながりから、新たな活動が生まれることも

サーキュラーエコノミー

バンク」について紹介されました。顧客向けのイベント時に来場者に呼びかけたところ、60キログラムほどの文房具が集まったそう。国分さんは「地域課題をお客さまと共有し、一緒に活動できた」と振り返りました。

TOPICS

高校生が環境活動を発表し交流する「第9回全国ユース環境活動発表大会」の東北大会が12月10日にTKPガーデンシティ仙台で開かれました。東北6県から13の高校が参加。農業水を有効活用する節水栽培の研究に取り組んだ青森県立名久井農業高等学校が地方大会最優秀賞を受賞。2024年2月に東京で開催される全国大会出場校に選ばれました。同校2年・大坊隆司さんは「全国大会に出場できなかったみんなの分も頑張りたい」と決意を新たにしています。【情報提供/環境再生保全機構】



共に学ぶ仲間と出会う

「みやぎSDGsアンバサダー」を養成する「みやぎSDGs塾・標準コース」も、新たなメンバーでスタートしました。第1回となった今回は、東北地方を中心に循環型社会の実現に向けた活動を続ける「SDGsとうほく」の紅邑晶子さんが、貧困、飢餓、ジェンダーなど国連が目標を掲げる17の項目について解説しました。

さらに、第2タームから参加している山大的本郷友恵さんが、「SDGs塾で得た知識や、活動を通して生まれたつながり、自社への影響などについて報告しました。参加者一同は新たな仲間に出会い、学ぶ意欲が一層高まったようでした。



「みやぎSDGs塾・標準コース」第3ターム前期のメンバー。各々、参加した理由や、今後に向けた意気込みを発表しました

標準コース 新メンバーで始動 ～「アンバサダー」目指して学ぶ～

みやぎSDGs Farm

賛同企業 募集中!!



公式HP 申し込み・問い合わせ 河北新報社営業局 TEL/022-211-1318 MAIL/koukoku@po.kahoku.co.jp

第3ターム参加者(敬称略)

【あすなろ学院】佐々木陵太、齋藤学【荒町商店街振興組合】庄子康一【YES工房】大森丈広【エントワデザイン】佐藤寛和【オフィス塩騷】加藤貴伸【環境再生保全機構】【高速】高橋篤【国分東北】佐藤悟【スタイルグループ】千田佳子【ソーニーブルソリューションズ/多賀城工場地帯連絡協議会】大谷哲也【タイハク】長坂孝裕、南條世紀【竹鶏ファーム】赤淵利恵【蜂屋食品】蜂屋和彦【大日本印刷】阿部巧、矢島迅人、森勇大、小泉一也【日建リース工業】工藤雅人、鈴木健太郎【フクダ・アンド・パートナーズ】加藤祐、阿部真美【松島蒲鉾本舗】葛西健太郎【宮城県民共済生活協同組合】草薙聖樹、遠藤早織、長谷朋佳、佐山道大、鈴木良太、長牛麻美【ミライトス】鈴木圭介【山一地所】原田千純、熊合健太郎【山大】高橋拓宏、本郷友恵、三上明子【WACO CREATE】岩村和哉、岩村優香【個人】千葉よかこ【尚学院大学】大沼亮太郎、猪野拓歩【宮城大学フードサービス論研究室】齋藤真里奈、曾根咲桜、高屋奏太、永澤美咲、由比一光【オブザーバー】紅邑晶子、高橋好郎、高浦康有

賛同企業・団体・個人

A collection of logos for various partner organizations including 宮城県民共済, SUIKOO, DNP, ERCA, 尚学院大学, 日本製紙株式会社, みやぎ生協, 山一地所, yamadai, あすなろ学院, エントワデザイン, 株式会社 高速, 国分東北, 応援してっ! (with cartoon characters), STYLES GROUP, 竹鶏ファーム, 日建リース工業株式会社, 蜂屋食品, F&P, 株式会社 松島蒲鉾本舗, 荒町商店街振興組合, YES工房, オフィス塩騷, 多賀城工場地帯連絡協議会, WACO CREATE, 千葉よかこ, 特別協力 SDGsとうほく, 協力 宮城県, JICA東北, 尚学院大学SDGsセンター, 宮城大学フードサービス論研究室